



山王台だより5月号

令和3年4月30日
横浜市立山王台小学校
〒235-0016
横浜市磯子区磯子5丁目2-1
TEL 045 (755) 1107

【学校教育目標】 自分のよさに気付き、相手の気持ちを大切にしながら、ともに高め合って生きる



萌芽の季節

校長 遠藤 清美

新芽が伸び、緑が美しく映える季節となってまいりました。本校の子ども達も新しいクラスに慣れ、学習に運動に伸び伸びと取り組む姿が見られます。

先日、「1年生を迎える会」を行いました。例年ですと全校が体育館に集合して実施してきた会ですが、密を防ぐために本年度も各教室でテレビ放送となりました。各学年が分担して学校案内の映像を作成したり、集会委員からは学校に関する〇×クイズを出したり、それぞれ新たな形で1年生を歓迎していました。「わからないことは何でも聞いてください」という上級生の優しい言葉を受け、1年生からもお礼の挨拶をしっかりと返す姿が見られました。

形は変わっても子ども達に大切にしてほしいものは変わりません。上級生から歓迎してもらった思いが、次に繋がっていきます。小学校6年間は授業時間だけでなく、いろいろな行事や友達とのかかわり合いを通して学ぶことがたくさんあります。異学年交流もその一つです。本校では1年生から6年生を縦割りにした班を作り、年間を通して様々な活動をしていきます。新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めながら、子ども達の活動が続けられるように工夫してまいります。

新型コロナウイルスの感染状況の悪化を踏まえ、「まん延防止等重点措置」の適用が始まっております。子ども達は新しい環境で緊張しながら過ごし、疲れが出て体調を崩しやすい時期でもあります。ご家庭でもなお一層の感染防止に取り組んでいただき、健康面での配慮をお願いいたします。また、いつ、どこで、だれが感染するかはわかりません。そのことが原因で差別や偏見、いじめに繋がることがないように学校でも指導してまいります。だれもが安心して学校生活を送るためにも、家庭と地域の皆様のお力をお借りしながら、教職員が連携して子ども達の若い芽を見守り、大事に育てていきます。